



12月6日(土) 8:00~9:30
※詳しくは、ホームページをご覧ください。

記事

- ◇「宮崎海岸侵食対策検討委員会第9回技術分科会」「第23回宮崎海岸市民談義所」の結果報告
- ◇「第14回 石崎浜ビーチクリーン」のご案内
- ◇「石崎浜ビーチクリーン(8/9)」は、台風11号接近のため中止しました。

「宮崎海岸侵食対策検討委員会第9回技術分科会」「第23回宮崎海岸市民談義所」の結果報告

国土交通省と宮崎県は、宮崎海岸の侵食対策を行うにあたって、学識経験者・地域住民代表者・海岸利用者等から幅広く意見を収集して議論を深めるために「宮崎海岸侵食対策検討委員会」を設置しています。その中で、侵食対策に関する技術的な事項については「技術分科会」で検討を行っています。8月15日(金)に開催した「第9回技術分科会」の結果については、以下のとおりです。

「第9回 技術分科会」

大炊田海岸で海岸保全のために施工した埋設護岸(サンドバック全長約1.6km)において、8月7日と10日に、整備箇所最南端部の約300m区間で変状が確認されました。7、8月の台風に伴う高波で、サンドバックが砂浜に露出し、中の砂が流出、大小合わせて8ヶ所で損傷が確認され、サンドバックの下に敷かれている、アスファルトマットのめくれなどの変形も見られました。サンドバックは損傷しているものの、本来守るべき浜崖への影響は見られず、設置の効果を発揮したことが確認されています。今回、確認されたサンドバック変状の原因究明のために必要な詳細調査や、発生メカニズム及び今後の対応について、専門家による検討を行いました。今後の対応としては、変状区間の応急措置を行うことや、サンドバックやアスファルトマットの変状原因を究明するため、より詳細な調査方法の確認が行われました。

技術分科会の様子



また、技術分科会の結果を受けて、9月7日(日)に「第23回宮崎海岸市民談義所」を以下のとおり開催しました。

「第23回 宮崎海岸市民談義所」

「宮崎海岸市民談義所」では、埋設護岸(サンドバック工法)の現地見学会を大炊田海岸で開催し、変状について説明をした後、佐土原地区交流センターに移動し、サンドバック変状の経緯・状況を踏まえて談義を行いました。

参加者からは「サンドバック施工区間1.6kmのうち、南側の一部分だけが変状したのはなぜか」「破れたサンドバックは、全体の何%だったのか」「局所的にはコンクリートを使うことも必要ではないか」など、多くの意見が出されました。

また、アンケートには「色々な意見を聞くことが出来て満足」「談義の前に現地見学会や話題提供があるとその後話し合いがしやすい」などの記載もありました。

今後も宮崎海岸市民談義所の意見を踏まえ、宮崎海岸の侵食対策を行っていきます。

現地見学会の様子



市民談義所の様子



国や専門家の説明を受けて、市民が多様な意見を出し合い、議論を深めています。

※技術分科会・談義所の議事概要は、宮崎河川国道事務所ホームページに掲載予定です。
当日の配付資料や「宮崎海岸の侵食対策」に関する資料についても、閲覧できます。

『第14回 石崎浜ビーチクリーン』のご案内

『宮崎の海岸をみんなで美しくする会』では、アカウミガメをはじめとした希少な動植物が生息する宮崎の海岸において、環境に配慮した海岸利用方法の検討や、海岸利用者のマナー向上のための活動を行っています。

今回、台風シーズンが終了した時期に、大量に漂着しているゴミや流木を撤去することを目的とした『第14回 石崎浜ビーチクリーン』を下記のとおり開催しますので、みなさまのご参加・ご協力をお願いします。

○開催日時：平成26年12月6日（土）8：00～9：30

※保護員による子供向けの『アカウミガメの話』や『海岸周辺の希少植物の話』がありますので、こちらも是非参加してください。（全2回）

『アカウミガメの話』 7：40～7：50、8：10～8：20

『海岸周辺の希少植物の話』 7：50～8：00、8：20～8：30

○集合場所：石崎浜

○清掃範囲：石崎川河口右岸の砂浜

○駐車場：石崎の杜 欽鯨館（旧石崎浜荘）の北側スペース

※当日は、怪我や事故に十分注意してください。

※車で来られる場合は、できるだけ乗り合いでお越しください。

※ゴミ袋（レジ袋可）、軍手、タオル、帽子、飲み物等は各自で準備願います。

※小雨決行ですが、高波浪、強風、強雨等の悪天候の場合は中止します。

中止の判断は、12月5日（金）18：00までに宮崎海岸ホームページでお知らせします。

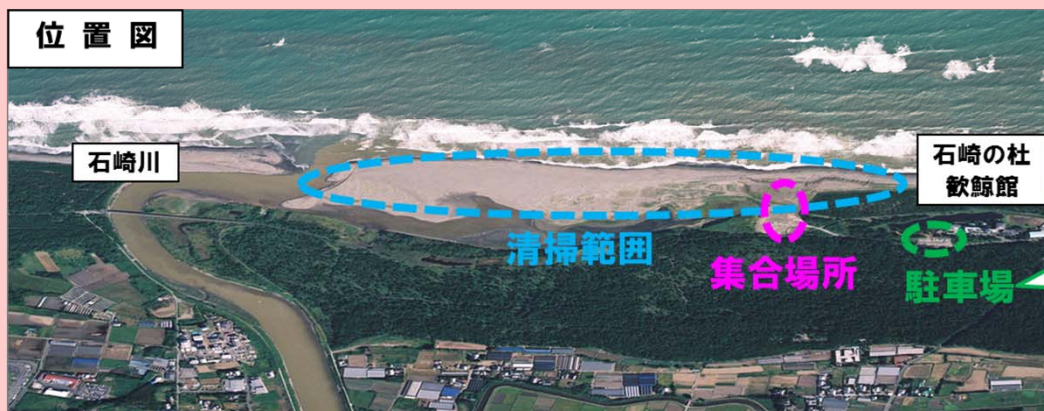
（<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html>）

○連絡先：080-1531-6806〔海岸よろず相談所：谷名〕



「第34回宮崎の海岸をみんなで美しくする会」会議の様子（H26.9.11開催）

位置図



駐車場は、石崎の杜 欽鯨館（旧石崎浜荘）の北側スペースです。（砂利で舗装されている範囲）



『石崎浜ビーチクリーン（8/9）』は、台風11号接近のため中止しました。

8月9日（土）に実施する予定としておりましたが、『第14回 石崎浜ビーチクリーン』については、台風11号の接近に伴い、中止とさせていただきます。

石崎浜ビーチクリーンに参加を予定されていたみなさまには、大変ご迷惑をおかけしました。次回は12月6日（土）8時から開催しますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

かいがん そうだんしょ
○海岸よろず相談所○

こくどうつうしょう みやざきか せんこくどうじ むしよ みやざきかいがんしゅつちようしょ
〔国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所〕

にご連絡下さい。

TEL：0985-62-7050/FAX：0985-62-7051

〒880-0211 宮崎県 宮崎市 佐土原町 下田島 9515-6

〔旧 宮崎地方方法務局 佐土原出張所〕

※宮崎河川国道事務所ホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

※海岸情報（宮崎海岸Publication）

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html>



記事

- ◇「宮崎海岸侵食対策検討委員会 第10回技術分科会・第3回効果検証分科会」の結果報告
- ◇「第13回宮崎海岸侵食対策検討委員会」の結果報告
- ◇「第14回石崎浜ビーチクリーン」開催のお知らせ



ゲンパヒルガオ (H26.10.1石崎浜にて撮影)

「宮崎海岸侵食対策検討委員会 第10回技術分科会・第3回効果検証分科会」の結果報告

国土交通省と宮崎県は、宮崎海岸の侵食対策を行うにあたって、学識経験者・地域住民代表者・海岸利用者等から幅広く意見を収集して議論を深めるために「宮崎海岸侵食対策検討委員会」を設置しています。

その中で、侵食対策に関する技術的な事項については「技術分科会」で、侵食対策による効果・影響については「効果検証分科会」で、それぞれ検討を行っています。

9月26日（金）に開催した両分科会の検討結果については、以下のとおりです。

「第10回 技術分科会」

大炊田海岸で海岸保全のために施工した埋設護岸（サンドバックL=1,580m）において、8月上旬に整備箇所南端部の一部区間で変状が確認され、8月15日（金）に「第9回技術分科会」を開催し、変状の原因究明のために必要な調査方法等の検討を行ったことは、本誌第52号でお知らせしているところです。

技術分科会の様子



「第9回技術分科会」の結果を受けて、サンドバック損傷やアスファルトマット変形等の埋設護岸の変状に関する詳細調査を、約一ヶ月半をかけて現地で行いました。

「第10回技術分科会」では、詳細調査結果に基づく埋設護岸変状のメカニズムの検討や、埋設護岸としての機能を回復するための対策について、専門家による検討を行いました。今後の対策として、南端部の損傷したサンドバックについては再設置し、変形したアスファルトマットについては切断・撤去し、新たなものに交換すること等が提案されました。

「第3回 効果検証分科会」

宮崎海岸の侵食対策は、「検討、計画」の段階から「実施、効果・影響の確認」の段階へ移行しています。

これを受け、養浜・突堤・埋設護岸という一連の侵食対策をできるだけ手戻りなく実施していくために、対策の効果・影響を確認する役割を担う「効果検証分科会」を設置しています。

効果検証分科会の様子



「第3回効果検証分科会」では、平成24年度に実施した侵食対策工事（養浜6.5万m³・突堤30m施工）の効果・影響を把握するため、平成25年度に各種調査（波浪観測、測量、環境調査等）を実施し、その調査結果をもとに作成した年次評価（素案）について、専門家による検討を行いました。

今後の対策の方向性として、養浜については、投入土砂量が事業全体の280万m³に対して絶対量が不足しているため、養浜を継続していくとともに、南への流出土砂を減らす突堤の整備とあわせて侵食対策を実施すること等が了承され、年次評価（案）として「第13回宮崎海岸侵食対策検討委員会」に諮ることが決まりました。

※両分科会の議事概要は、宮崎河川国道事務所ホームページに掲載しています。

当日の配付資料や「宮崎海岸の侵食対策」に関する資料についても、閲覧できます。



「第13回 宮崎海岸侵食対策検討委員会」の結果報告

侵食対策の効果・影響等を把握し、計画の妥当性について検証するとともに、必要に応じて計画の修正、改善等について検討することを目的に、海岸工学の専門家、地元代表、関係行政機関等からなる「宮崎海岸侵食対策検討委員会」を開催しています。

11月6日（木）に開催した「第13回宮崎海岸侵食対策検討委員会」の結果については以下のとおりです。

「第13回 宮崎海岸侵食対策検討委員会」

「第13回宮崎海岸侵食対策検討委員会」では、「第3回効果検証分科会」で検討した、侵食対策による効果・影響の年次評価（案）について、さらに検討を重ね、最終的な年次評価を行いました。

また、台風の高波浪時における埋設護岸の防護効果を確認するとともに、変状箇所についての今後の対策工を検討しました。

大炊田海岸については、埋設護岸は一部変状しましたが、全域にわたって砂丘浜崖の後退を抑制するという、当初の目的は達成していることが確認されています。

しかし、今年度埋設護岸工事予定の住吉海岸（動物園東地区）では、台風の影響で砂丘浜崖の後退が進んでおり、その対策も含めてより良い埋設護岸へとステップアップするため、「第11回技術分科会」を11月27日（木）に開催します。

委員会の様子



【宮崎海岸立ち入り禁止のお知らせ】

大炊田海岸と住吉海岸（動物園東地区）において、台風の影響により埋設護岸（サンドバック）の変状や砂浜の急激な侵食が確認され、利用者の安全確保のため立ち入りを禁止しています。

応急対策、安全確認が終わり次第立ち入り禁止を解除します。

利用者のみなさまには大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



「第14回 石崎浜ビーチクリーン」開催のお知らせ

「第14回 石崎浜ビーチクリーン」を、12月6日（土）8時から開催します。

海岸清掃とあわせて、保護員の方による『アカウミガメの話』や『海岸周辺の稀少植物の話』（全2回）もあります。

詳細は、宮崎海岸ホームページを御覧ください。（アドレスは下記のとおりです。）

次号では、海岸清掃の結果を報告する予定です。

みなさまのご参加・ご協力をお待ちしております。



海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

かいがん そうだんしょ
○海岸よろず相談所○

こくどうつうしょう みやざきか せんこくどうじ むしよ みやざきかいがんしゅつちようしよ
[国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所]

にご連絡下さい。

TEL: 0985-62-7050/FAX: 0985-62-7051

〒880-0211 宮崎県 宮崎市 佐土原町 下田島 9515-6

【旧 宮崎地方法務局 佐土原出張所】

※宮崎河川国道事務所ホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

※海岸情報（宮崎海岸Publication）

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html>

